

令和元年12月



税法学原論研究会 第5回のお知らせ

東京青年税理士連盟
会長 今井 司
研究部長 中村 岳

皆様、こんにちは。税法学原論研究会 第5回を下記要領で開催します。

今回は、「応能負担原則」がテーマです。応能負担原則とは、「人々の所得および財産の大きさに応じて課税すべき」ことを要請する租税立法上の原則です。しかし、所得税負担率は、所得金額1億円位をピークに逆に減少しています。何故、所得再分配機能が喪失したのでしょうか？低所得者も高所得者も一律に課税される消費税を社会保障の財源にしてよいのでしょうか？応能負担原則の視点からこれらの問題を考えてみましょう。

原論研究会は、北野弘久先生著『税法学原論』を査読のうえ、チューターが発表、オブザーバーがアドバイス、そして参加者が意見や考えを出し合う勉強会です。終了後の懇親会は、会員同士の情報交換の場でもあります。皆様のご参加をお待ちしております！

記

日 時 : 令和元年1月14日(火) 18:40~21:00
場 所 : 東京税理士会館(下記地図参照)
チューター : 倉林 俊男 会員
オブザーバー : 小池 幸造 会員(税理士、元静岡大学教授、元全国青税会長)
対 象 : 会員・準会員
内 容 : 税法学原論第7版
第7章 応能負担原則
参 加 費 : 500円(資料代)

☆新合格者は無料です！

税理士試験新規合格者がお知り合いにいらっしゃる会員・準会員の方は、是非お誘い下さい。

(今後の開催予定：前半)

	開催予定日	章 テーマ
5	1月14日(火)	7 応能負担原則
6	2月12日(水)	8 税法と信義誠実の原則、10 租税の法源と通達行政
7	5月 日	9 租税の立法過程、11 税務行政機構
8	6月 日	12 税法の解釈と適用
9	7月 日	13 租税法律関係の性質

*開催日は毎月10日前後を目安に日程を調整し、個別にご案内します。

(開催場所)



なお、当日、テキストの『税法学原論』第7版を定価4,400円(税込)のところ、3,500円(税込)で販売致しますので、お持ちでない方はこの機会にぜひご購入ください。